



2014年農学部第2問

- 2 箱の中に赤玉が5個、黒玉が3個、白玉が1個入っている。箱から玉を1つ取り出し、色を見てから玉を箱に戻す試行を3回くり返す。1回の試行ごとに、取り出した玉の色が赤なら1点、黒なら-2点、白なら0点を得るものとする。ただし、3回とも白玉を取り出した場合は、10点を得るものとする。

- (1) 合計得点が0点である確率を求めよ。
(2) 合計得点が-3点以上かつ1点以下である確率を求めよ。

(1) 合計0点となるのは、赤2回、黒1回のとき。

$$\therefore \text{確率は} \cdot \left(\frac{5}{9}\right)^2 \cdot \left(\frac{3}{9}\right)^1 \cdot {}_3C_1 = \frac{25}{81}$$

(2) (i) 合計1点となるとき。

$$\text{赤1回、白2回なので} \cdot \left(\frac{5}{9}\right)^1 \cdot \left(\frac{1}{9}\right)^2 \cdot {}_3C_1 = \frac{5}{243}$$

(ii) 合計-1点となるとき。

赤、黒、白それぞれ1回ずつ

$$\therefore \frac{5}{9} \cdot \frac{3}{9} \cdot \frac{1}{9} \cdot 3! = \frac{30}{243} = \frac{10}{81}$$

(iii) 合計-2点となるとき。

$$\text{黒1回、白2回} \quad \therefore \frac{3}{9} \cdot \left(\frac{1}{9}\right)^2 \cdot {}_3C_1 = \frac{1}{81}$$

(iv) 合計-3点となるとき。

$$\text{赤1回、黒2回} \quad \therefore \frac{5}{9} \cdot \left(\frac{3}{9}\right)^2 \cdot {}_3C_1 = \frac{45}{243} = \frac{5}{27}$$

(i)～(iv)と(i)より、求めた確率は。

$$\frac{25}{81} + \frac{5}{243} + \frac{10}{81} + \frac{1}{81} + \frac{5}{27} = \underbrace{\frac{158}{243}}_{\text{}} \text{,}$$